

2018（平成30）年度 清教学園幼稚園 幼稚園評価

1 めざす幼稚園像

「ひとり一人の賜物を生かす」愛ある教育
「神なき教育は 知恵ある悪魔をつくり 神ある教育は 愛ある知恵に人を導く」 → めざす子ども像「神様と人々に愛される子ども」
イエスさまの愛の教えに基づき、神様に愛されている子どもたちひとり一人を大切に育てていくことを教育の基本とします。
・楽しい表現活動や英語活動を通して、創造力と国際感覚を豊かに育てます。
・栽培活動や徒歩通園を通して、自然とのかかわり、交通安全、たくましい心と身体を育てます。

2 中期的目標：教育計画における重点項目

保育・教育の質向上
◆清教型プロジェクト保育（設定されたテーマに沿って、園児が主体的に学ぶことを重視した教育保育手法）を実践し、下記の成長目標を目指す。
・自分が愛されていることを知り、周りの人たちも思いやれる子ども
・自分の思いや考えを豊かに表現できる子ども
・たくましい心と体を持ち、色々な事にチャレンジすることができる子ども

【自己評価アンケートの結果と分析・学校評価委員会からの意見】

自己評価アンケートの結果と分析		学校評価委員会からの意見																																																											
<p>○各部門に関するアンケート結果（対象者：保護者、回答率 61.1%前年度（54.3%）） *表中の評価（数値）は「4点満点」での平均評点を示す。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H30. 評価</th> <th>H30. 評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">運営方針</td> <td>安心感</td> <td>3.82 ↑</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>方針の伝達</td> <td>3.41 ↑</td> <td>B</td> </tr> <tr> <td>教職員対応</td> <td>3.68 ↑</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>要望への対応</td> <td>3.30 ↑</td> <td>B</td> </tr> <tr> <td>紹介欲求</td> <td>3.56 ↑</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td rowspan="7">環境</td> <td>園内美化</td> <td>3.70 →</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>設備充実</td> <td>3.49 →</td> <td>B</td> </tr> <tr> <td>緊急連絡</td> <td>3.57 ↑</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>安全教育</td> <td>3.66 ↑</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>病気ケガ対応</td> <td>3.74 →</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>個人情報の取扱</td> <td>3.62 →</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>情報提供</td> <td>3.50 →</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">子育て支援等</td> <td>気軽な相談</td> <td>3.50 ↑</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>延長保育の内容</td> <td>3.34 新規</td> <td>B</td> </tr> <tr> <td>子育て支援</td> <td>3.64 ↓</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>広報活動（HP）</td> <td>3.41 →</td> <td>B</td> </tr> <tr> <td>広報活動（クラス）</td> <td>3.72 →</td> <td>A</td> </tr> </tbody> </table>				H30. 評価	H30. 評価	運営方針	安心感	3.82 ↑	A	方針の伝達	3.41 ↑	B	教職員対応	3.68 ↑	A	要望への対応	3.30 ↑	B	紹介欲求	3.56 ↑	A	環境	園内美化	3.70 →	A	設備充実	3.49 →	B	緊急連絡	3.57 ↑	A	安全教育	3.66 ↑	A	病気ケガ対応	3.74 →	A	個人情報の取扱	3.62 →	A	情報提供	3.50 →	A	子育て支援等	気軽な相談	3.50 ↑	A	延長保育の内容	3.34 新規	B	子育て支援	3.64 ↓	A	広報活動（HP）	3.41 →	B	広報活動（クラス）	3.72 →	A	<p>学校法人清教学園評議員会をもって学校関係者評価委員会とする。なお、評議員の選定は、寄附行為に基づき、学識経験者、学園卒園生、および学園教職員の3つの枠を設けた上で行われている。</p> <p>2018（平成30）年度については、2019（平成31）年3月30日に学校関係者評価委員会を開催。</p> <p><意見></p> <p>○総合的な高評価は喜ばしいことあり、これまでの取り組みが結果に結びついたのでないかと思えます。ただ、これに安心せず、長期的視点をもって計画を立て、地域の方や有識者の方々のご協力をいただきながら、今後の取り組みを頑張してほしい。</p> <p>○今年度のプロジェクト保育やアクティブラーニングなど新しい取り組みへの積極性が良い。中高との連携を活かし、こどもたちにとって学びのある取り組みを工夫されていくことを期待しています。</p> <p>○園内環境や設備充実に関しては、工夫することでこどもたちや保護者の方々にも安心して預けてもらえるような園作りに励んでいただきたい。</p> <p>○幼稚園のHPがとても分かりやすく、こどもたちの様子も伝わる楽しいものだったため、評価が少し厳しいように感じた。</p> <p>○運営方針、環境、子育て支援の各項目でこの点はA評価を目指すという姿勢を示しつつ、保育者（現場）への負担も考慮しながら取り組んでいただきたい。</p> <p>○園の特色の1つである英語教育のさらなる発展と着実な歩みがされますことを願います。また、未来を見据えつつ、様々な事柄への課題を抽出し、多方面からの意見を拝聴する機会をお持ちになるのも良いかと思えます。</p> <p>○本園は市内では比較的規模が大きく、評価も概ね高い幼稚園であると思われるが、他園の努力や実績状況と比べた場合にどうであるかということをお問するべきである。</p> <p>○各園それぞれに努力や工夫を重ねておられ、特色ある保育・教育内容や興味深い各種プログラムが評価された園、また施設の新鮮さで人気の増した園もあると聞く。本園としては、市内の保護者が子どもに合った幼稚園を選ぶよう、その選択肢をより良い形で提供できる存在であり続けなければならない。</p> <p>○一般的に、園舎の新鮮さで評判が上がるのは最大3年までと言われる。保護者は真新しい施設よりも、自分の子どもが大切にされているかに関心を寄せるものである。パンフレットに書かれている事柄がどうであるかよりも、実際に子供を大切にしてくれているという実感が口コミで広がり、安定的な園児募集を可能にしてくれる。神様から託された使命として、一人ひとりの子どもをしっかり見ていくことが最も重要である。</p>	
		H30. 評価	H30. 評価																																																										
運営方針	安心感	3.82 ↑	A																																																										
	方針の伝達	3.41 ↑	B																																																										
	教職員対応	3.68 ↑	A																																																										
	要望への対応	3.30 ↑	B																																																										
	紹介欲求	3.56 ↑	A																																																										
環境	園内美化	3.70 →	A																																																										
	設備充実	3.49 →	B																																																										
	緊急連絡	3.57 ↑	A																																																										
	安全教育	3.66 ↑	A																																																										
	病気ケガ対応	3.74 →	A																																																										
	個人情報の取扱	3.62 →	A																																																										
	情報提供	3.50 →	A																																																										
子育て支援等	気軽な相談	3.50 ↑	A																																																										
	延長保育の内容	3.34 新規	B																																																										
	子育て支援	3.64 ↓	A																																																										
	広報活動（HP）	3.41 →	B																																																										
	広報活動（クラス）	3.72 →	A																																																										
<p><凡例></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>「評価」欄の記載</th> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平均評点</td> <td>3.5～</td> <td>3.0～ 3.49</td> <td>2.5～ 2.99</td> <td>2.0～ 2.49</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>本年度評価点-前年度評価点</th> <th>0.1超</th> <th>△0.01～0.09</th> <th>～△0.1</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>評価欄の記載</td> <td>↑</td> <td>→</td> <td>↓</td> </tr> </tbody> </table>		「評価」欄の記載	A	B	C	D	平均評点	3.5～	3.0～ 3.49	2.5～ 2.99	2.0～ 2.49	本年度評価点-前年度評価点	0.1超	△0.01～0.09	～△0.1	評価欄の記載	↑	→	↓																																										
「評価」欄の記載	A	B	C	D																																																									
平均評点	3.5～	3.0～ 3.49	2.5～ 2.99	2.0～ 2.49																																																									
本年度評価点-前年度評価点	0.1超	△0.01～0.09	～△0.1																																																										
評価欄の記載	↑	→	↓																																																										
<p><分析></p> <p>○運営方針：総合的な満足度は高い。認定こども園になってからも保護者のご意見やご要望を参考に毎年の改善を行うことで、評価が上がってきている。入園希望も増えてきている中、入園のご希望に沿えないこともあるが、引き続き多くの方に幼稚園への入園を希望していただけるように研鑽していきたい。</p> <p>○環境：全体的に良い評価を得られた。特に、安全教育では防犯や交通安全、避難訓練の回数増減により、意識も高まり評価を上げている。園内美化も引き続き評価していただけているため、今後も保育環境の充実に向けて努力していきたい。</p> <p>○子育て支援等： 広報活動ではHPのリニューアルやクラス便りのカラー写真記載導入などで、より保護者に伝わりやすいものを提供できた。また相談等についても少しずつ評価が上がっていることから、保護者への丁寧な対応が評価されつつある。子育て支援では、駐車数の限りから完全予約制になり、ご希望の方全てにご参加いただけない状況になったが、充実した内容にはご満足いただけている。</p> <p>○教育・保育：次項「3. 本年度の取組内容及び自己評価」を参照</p>																																																													

3 本年度の取組内容及び自己評価

中期的目標	今年度の重点目標	具体的な取組計画・内容	自己評価	評価指標																																								
教育の質的向上	①保育教育の質向上	<ul style="list-style-type: none"> ●園が育むこども像を軸とした年間（園内）研修計画を立て、教職員の研修参加を促し、園の方針や教育目標の共有を図る。 ●教職員同士が互いに相談しながら、子ども理解をもとにした保育計画を立て、振り返りも常に行う。 ●現場教職員が自ら考えて動くための環境づくりを行う。 ●保育の質向上に向けて話し合いを行う会議体のさらなる活性化を図る。 ●アクティブラーニング教材の導入の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・園の方針（キリスト教保育）や教育目標の共有は、牧師先生の礼拝を通して考える機会を設けた。 ・年間研修計画は前半順調に進んでいたが、イレギュラーの職員不足により、後半の実行が困難になった。 ・教職員同士の日々の振り返りの時間をなかなか持つことができなかったものの、日々の振り返りは週案を通して行い、行事に関しては主任会議を通して振り返りを行った。 ・役割分担を明確にされている部分では責任をもって自ら行動することができた。 ・年間計画通り進めることができ、保育計画をしっかりと練り、進めることができた。 ・全職員に対して研修を行い、教材導入へ進めることができた。導入方法など具体的に次年度進めていく。 	<p>最大数を4とした平均評点を算定し、A（3.5以上）、B（3.0～3.49）、C（2.5～2.99）、D（2.0～2.49）という評価のフレームに基づいて分析した。</p> <p>【教育・保育】</p> <table border="1"> <tr><td>個性の理解</td><td>3.60</td><td>➡</td><td>A評価</td></tr> <tr><td>心の教育</td><td>3.31</td><td>➡</td><td>B評価</td></tr> <tr><td>子どもとの信頼関係</td><td>3.73</td><td>➡</td><td>A評価</td></tr> <tr><td>公平性</td><td>3.70</td><td>↑</td><td>A評価</td></tr> <tr><td>子どもの通園欲求</td><td>3.65</td><td>↑</td><td>A評価</td></tr> <tr><td>子ども同士の関係性</td><td>3.43</td><td>➡</td><td>B評価</td></tr> <tr><td>絵画造形</td><td>3.74</td><td>➡</td><td>A評価</td></tr> <tr><td>英語</td><td>3.50</td><td>➡</td><td>A評価</td></tr> <tr><td>給食の質</td><td>3.32</td><td>↑</td><td>B評価</td></tr> <tr><td>課外教室の種類</td><td>3.35</td><td>➡</td><td>B評価</td></tr> </table> <p><凡例> 前段【自己評価アンケートの結果と分析】と同じ。</p>	個性の理解	3.60	➡	A評価	心の教育	3.31	➡	B評価	子どもとの信頼関係	3.73	➡	A評価	公平性	3.70	↑	A評価	子どもの通園欲求	3.65	↑	A評価	子ども同士の関係性	3.43	➡	B評価	絵画造形	3.74	➡	A評価	英語	3.50	➡	A評価	給食の質	3.32	↑	B評価	課外教室の種類	3.35	➡	B評価
	個性の理解	3.60	➡	A評価																																								
	心の教育	3.31	➡	B評価																																								
子どもとの信頼関係	3.73	➡	A評価																																									
公平性	3.70	↑	A評価																																									
子どもの通園欲求	3.65	↑	A評価																																									
子ども同士の関係性	3.43	➡	B評価																																									
絵画造形	3.74	➡	A評価																																									
英語	3.50	➡	A評価																																									
給食の質	3.32	↑	B評価																																									
課外教室の種類	3.35	➡	B評価																																									
②育ちあう組織の実現	<ul style="list-style-type: none"> ●会議等を通して担った役割の進捗状況を確認し、見直しを行う。 ●外部研修に参加した他園での評価制度などの情報収集を行う。 ●現場の教育・保育場面を観察し、教職員の意見や思いを受け止めフィードバックを行う。 ●細分化された教職員の役割を見直し、正課担当教職員の未就園プログラムへの関わりを深める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・活動スケジュールの細かい確認まではいかなかったものの、各委員会・教会の進捗状況の確認を主に、主任会を通して確認することができた。 ・他園が実践されている評価制度などを聞くことができ、情報収集できたため、次年度以降の検討材料にする。 ・積極的に現場に行き、教職員とのコミュニケーションをとることができた。 ・EnglishCourseのクラスが未就園プログラムの1つに参加したり、体験保育（年少）に入るなど、積極的に取り組むことができた。 																																										
③認定こども園としての経営基盤確立	<ul style="list-style-type: none"> ●幼稚園から中学へ繋ぐプログラム（清教アカデミー）のコンテンツやカリキュラムを具体的に検討する。 ●政策費と経常費を区別し、必要な事項には投資しつつ、消耗品などの削減を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・プログラミング企画を年間通して行い、小学生の児童の興味関心を集めることで、幼小接続に向けて前進できたため、次年度以降の活動に繋げていく。 ・キッズキャンパス（小学生対象）の告知を行い、準備を進めていくことができた。内容に関しては、運営していく中で課題を抽出しつつ、翌年度以降の進展に活かしていく。 ・政策費への意識は高まってきているが、現場経費の削減が頭打ちの状況であり、さらなる工夫が必要である。 																																										
		<p>【総合評価】</p> <p>総合的に評価が上がり、項目別にも評価が上がってきているものが多い。毎年の保護者からのご要望やご意見をもとに、反省を活かして活動できていることから、評価に繋がっているのではないかと考えられる。</p> <p>また、未就園から入園へのつながりもスムーズに行われ、園児数獲得に向けた取り組みも順調である。</p> <p>保育内容の充実や保育力向上に向けて、教職員同士の園内研修も取り組む姿勢ができつつある。また、年間計画のテーマや目標が保育内容につながりを持ち、成長に活かされつつある。</p> <p>さらなる充実に向けて、清教キャンパス主催によるアフタースクール事業の準備が進み、卒園後を見据えた環境整備も着実に進捗している。</p> <p>【今後に向けて】</p> <p>高い評価を維持できた項目は引き続き、良い評価を得られるように意識的に取り組みを進めたい。</p> <p>幼児にとどまらず、小学生へと対象を広げた取り組みの充実を目指して取り組んでいく。</p>																																										